

未来につなぐ日本人のこころ

先人たちの築いてきた知恵や技は
後世に受け継がれるべき大切な財産です。

この講座では各分野の専門家を招き講演会を通じて
伝統的な技術・文化を再発見しようとするものです。

平成29年度 第1回

『 文化財修理と国際交流 』

株式会社 宇佐美松鶴堂

宇佐美 直八 氏

《プロフィール》

昭和33年8月11日
昭和58年3月
昭和58年4月

昭和59年
平成7年
平成14年

平成24年10月25日
平成26年11月
現在に至る

京都市生まれ。
佛教大学文学部卒業。
㈱宇佐美松鶴堂に入社。
文化財修復技術を習得しながら、
先代の下で育った技術者が各国博物館で従事している現場を視察協力。
フリーア美術館(ワシントンDC)で短期間研修。
ウィーン近郊でICCROWに参加し(約2ヶ月間)、多国の技術者と共に研修を重ね交流を図る。
代表取締役就任。
主な工事としては、京都迎賓館表具工事、東西本願寺の阿弥陀堂及び御影堂障壁画修理にも携わる。
8代目直八逝去。(享年86歳)
9代目直八を襲名。



と き 平成29年8月5日 (土)
14:00~16:00

ところ 京都市文化財建造物
保存技術研修センター

主催 :  公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会
メール: info@shajiyane-japan.org FAX: 075-532-4064

後援 :  公益社団法人 大学コンソーシアム京都
The Consortium of Universities in Kyoto

参加費: 無料

参加ご希望の方は上記の公益社団法人 全国社寺等屋根工事技術保存会まで氏名とご連絡先をお知らせ下さい。

特

別

講

座